



柔道男子60kg級 2大会連続 オリンピック出場— **平岡 拓晃さん**



6月10日、サンチエリード甘日市市柔道連盟（大野國夫会長）開催の壮行会が行われ、平岡選手は、市内の小中学生柔道部員たち約300人の前で、オリンピックでの抱負を語った。

「廿日市で過ごした5年間がなければ、今の自分はありません」そう言い切る平岡選手。小学校5年生から廿日市市柔道連盟

6月10日、サンチエリーで甘

「だと思つています」。

戦いだと思つています」。

阿品支部に所属し、阿品台中学でも練習を重ねた。

「やつとまた、この場に戻つて
これたということは、多くの皆
さんの支えがあつてこそ。オリ
ンピックにも借りはありますが、
自分にも借りがある。自分との

姿勢を見てほしい」と力強く語った。

威風堂々、
ロンドンで「金」を目指す――

「ブレッシャーはあります、それは、自分の役目。初日で金を取り、次の選手につなげた」と、意気込みを語る。

戦いだと思つています」。
壮行会で大野國夫会長は、「ロンドンでは一番高い表彰台に立つてほしい」。また、眞野勝弘甘日市市長は、「頑張れば必ず夢は叶うということを子どもたちに教えてほしい」と激励。柔道日本代表の主将の重責を担い、開会式翌日の試合で先陣を切る男子0g級。